

---

*Eila &  
Little Liliya*

STRIKE WITCHES FUN BOOK



---

HIGHWAY 61



**※この本ではストライクウィッチーズ本編の世界観とは大きく異なる設定で描かれています。いわゆるパロです。そういったものが苦手な方はご注意を！**





とある時代の  
とある街

そこに一人の  
若者が  
暮らしていました

くそく  
今日もこれだけ  
かよー

ちやいん

この街の人間は  
揃いも揃って  
盲目か？

まったくこの  
エイラ様を  
誰だと思ってるんだ

もつと私に見合った  
いい仕事を  
用意しとけっつー！



なんだこの  
ちびっこの



おいお前  
そんな所と  
危ないぞ

ここは自転車  
がよく通るんだ  
ほーっとしてると

お兄ちゃん  
チヤック!



チヤック

開いてるよ?

えっうそ!?  
:うわ  
ほんとだ!!



ん?

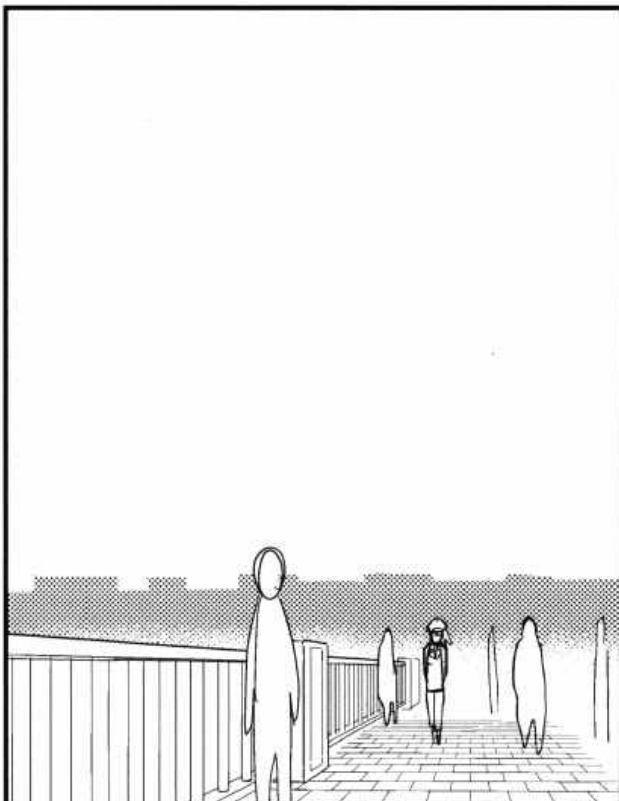












だめだ

全然見つからん…

やっぱり  
そろそろ街を  
出る頃合いかもなあ…

結構気に入ってるん  
だけだな…

まあそうは  
言ってもらえないか  
…

とりあえず  
今日いっぱい  
探してみたら  
ダメだったら…

ズク  
ズク

とほ  
とほ

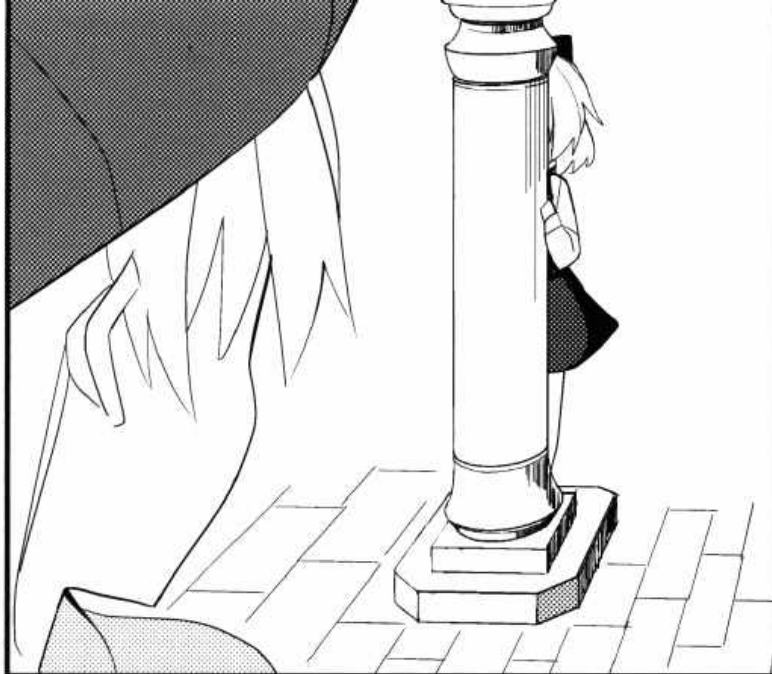
ズク  
ズク

おいおいおい…

なんかついで  
できてないかー!?

ズク  
ズク











この街にやっつけてきて  
はや数ヶ月...

その間  
誰も私のかっこよさや  
能力に気付きもしなかった

ただの田舎の  
でかせぎの  
労働者扱いだ

幸い  
日々  
ジツ  
チ

でもようやく

ようやく私の魅力がわかる  
人間がいた...!

まあほんの  
子供だけだよ

えーら？

意外といい身なりしてるよな  
案外いいとお嬢様なんじゃ...

だとしたら関わっても損は...

でもまあ...

こいつ

むー



ほんと!?

ああ  
ただし...

そこまで言うなら  
付き合ってもやろう



わかった!

えい...



えいらししよー!?

そう  
みだいに  
なりたい  
んだろ?



エイラ  
師匠と  
呼ぶんだな!!

ドーン

今から  
私のことは



や...や...



だっ  
たら  
今から  
お前は  
私の  
弟子だ!



ししまった  
流石にちよつと  
図々しかったか?

ん...ん...

ああいや  
別に嫌だったら  
.....



えいらししよー!!  
えいらししよー!!

お  
いぞ!  
その調子だ!

まあいっか



すごい!!  
なんかかっこいい!!

だろ!?

あんまり意味  
わかってなさそう!



いいかサーニヤ  
師匠の言うことは絶対  
だからな

奇妙な師弟関係が  
はじまったのでした

話聞いてないな  
お前!?

えいらー  
おんぶしてー!

しんも  
もう叫びますて...



エイラとサーニヤ  
ちよつと色々  
ずれてる2人の

こうして

えいらししよー

トトハ



お読み頂きありがとうございます。ぐらすです。

今回はちいさいサーニャということで本編とはまったく違った設定でエイラーニャ描いてみました。

小さいサーニャはずっと描きたいと思っていたのですがいざ描いてみると頭身の違いもあってだいぶ苦労しました。

エイラさんはそのまんまですがここでは軍人でもミラクルエースでもなくスオムスから出稼ぎにきた労働者みたいな身分です。

戦争とは無縁の国で普通の2人が普通に会いのんびり生活していくみたいなそんな漫画が描きたいな～とっております。

というわけで続編も色々構想中なのでもし今回のお話に興味をお持ちになられた方はこれからもお付き合い下さいませ

それでは！

## EILA & LITTLE LILIYA

発行日 2014年12月30日

印刷 ねこのしっぽ 様

発行者 グラストンベリー1966

mail riverpool1ent@yahoo.co.jp

PIXIV 112983

Twitter @Glastonbury1966



